

tete

技術を手にいれる喜び



地方の活力

人材・企業・風土・歴史

縮小する山梨県の市場

人材確保・人材育成が地域の将来を担う

山梨らしさとは

山梨県に暮らす喜びを感じて生きる

個性ある地方へ

Make You Happy

株式会社 東亜利根ボーリング

他の追随を許さない唯一無二の技術力

コミヤマエレクトロン株式会社

未来への挑戦

最先端のテクノロジーで豊かな社会を創造

株式会社 三工社

創意あるものづくりで、人に優しく安全な社会の形成に貢献

COLUMN

産地でなければ味わえない!!

株式会社 志村葡萄研究所

郡内織物を次世代に引き継ぐ

有限会社 羽田忠織物

森と暮らす、森に学ぶ

有限会社 八ヶ岳プランニング 八ヶ岳倶楽部

そうだ!! ポリテクへ行こう!!

知識と教養を深める POLY TECH Library

that's renovation



6月26日(木) 2025年

放送

YBSラジオ「キックス」内 特別コーナー
「つながるポリテク Make You Happy」
でもご紹介します。



製造部製造二課
今津 知彦さん



甲府事業所長 品質保証部長
長田 真一さん

を利用する人は減っていくでしょう。そう
なることと鉄道事業者も省力化に舵を切っ
てくるのが予想されます。その時に私も
が省力化に寄与できる製品を開発し提供
していくことが、ひいては社会全体に貢献
することにつながると考えています。その
ためにA-IOT、I-Tなどに対応できる
技術者の採用も重要視しています。また製
造拠点である山梨では製造業務を担える
人材のさらなる育成も進めていく必要が

先端を追う部分と、
歴史ある製品の継承と供給という
新旧両方を守るのが三工社の使命

「三工社の主軸である鉄道関連製品は、北
海道から九州まで日本全域で使われてい
ます。たとえば雪が多い地域や気温が低い
所で使用する信号機のガラス面にはヒー
ターを入れ、雪が降っても信号が止り
見えるようにするなど、地域の特性に合う

あります。当社は現在も機械加工が主流と
してあり、また電気電子の技術も必要とす
る複雑で難しい業態であると言えるかも
しれません。このように社員の専門知識
や技術の向上が時代のニーズを先取りする
製品を創る上で不可欠である三工社では
すでに20年以上継続している通信教育の受
講をはじめとする社内教育制度やポリテ
クセンターのセミナー受講など、社員のス
キルアップを図る機会を多く設けていま
す。「たとえば電気系の仕事でもできるよ
うに育っています。社員一人ひとりがお客様の多様
な要望にお応えできる技術者として活躍
している、それが当社の強みであり特徴と
いえるでしょう。」



先進の科学技術とともに歩み、
安全で安心な暮らしと
持続可能な社会を
支える基盤を創る

Make You Happy

創意あるものづくりで、
人に優しく安全な
社会の形成に貢献

株式会社 三工社



私たちの優れた技術が
未来の礎になる

大正15年（1926）創業の三工社。その
社名は「機械工学」・「電気工学」・「化学工
学」の3つのテクノロジーに由来していま
す。進歩し続ける科学技術の成果を常に導
入し、「品質の確保・納期の厳守・価格の低
廉」を社是として、創業以来、人に優しい社
会を支えるためのものづくり企業として進
進してきました。東京本社、甲府事業所、甲
府事業所テクノセンターの連携により、開発
から生産までの一貫体制を実現し、優れた
技術力のもと創意あるものづくりで未来を
切り拓いています。

「当社は、鉄道省の指定工場として鉄道信
号保安装置の製造と設置工事を行う企業
として大正15年に創業し、1984年の東
京オリンピック開催に伴い高速道路整備が
進められる中で高速道路路標識などの分野に
も進出していきました。現在は鉄道信号保
安装置を主力商品として、鉄道車両用部
品、道路交通信号機、道路標識などを製造
しています。またニーズに応えガス検知警
報装置・計測装置等の分野にも貢献してい
ます。年間売上は約60億円ですがうち95%
以上をメインである鉄道信号関係が占めて
います」と、この日お話を聞かせてくださ
ったのは、三工社執行役員・甲府事業所長の
長田真一さんです。「当社は東京で創業し
ています。しかし敷地が手狭になってきたこ
から、工場部門として平成2年に甲府市南
部工業団地に敷地面積約13,000㎡の甲
府事業所を設けました。さらに平成22年
は中央が頭脳産業の集積地点として整備
した山梨ビジネスパーク内において、列車の

た製品を製造して
います。踏切にある
非常ボタンと書か
れた「踏切支障報
知装置操作器」はみ
なさんも見たこと
があると思います
が、実はこれも当社
の製品です。他にも
通常みなさんは日
常的に目にするこ
とはできない多種
多様な当社の製品
が陸上運送の最大
機関である鉄道の
安全確保に貢献し
ています。時代の
ニーズを先取りす
る製品を生み出し
続けています。一
方、線路のポイントで
使用される昔ながらの「軋てつ機」など、当
社でしか作っていない製品も鉄道業界で必
要とされています。「先端を追う部分と歴
史ある製品を継続して供給する」という両
方を守ることが三工社の使命だと長田真
一さんは言います。「鉄道は過去には悲惨な事故
もありました。ですが近年はそのような事
故もありません。安全かつ安定的に運行ができて
います。私どもの製品が社会インフラの安
全に寄与していると実感でき、とてもやり
がいを感じています」と笑顔で話してくれ
ました。どこにでもあられるわけではない、特
別な役割を果たした社会に貢献する企業が
ここにあります。



時代のニーズを先取りした
製品開発への挑戦

「少子高齢化、人口減少などに伴い鉄道



株式会社 三工社

所在地: 本社 東京都渋谷区幡ヶ谷2-37-6 TEL.03-3377-4131
甲府事業所 山梨県甲府市大津町1262-7 TEL.055-243-5051
テクノセンター 山梨県中央市乙黒107-2 TEL.055-288-0281
事業内容: 鉄道及び交通信号保安装置機器製造業

Make You Happy